

猿さるの水みずかけ

昔むかしむがしあつたどよお。

お爺じんちゃんどお婆ばんちやがいだだど。んじえお爺じんちやが田いさ水みづかけえやつてだだど。とごろが水みづがねぐつて田いさ水みづかがんねだど。一日いちにじたつても二日ふつがたつても水みづかがんねぐつて、

「困こつたなあ、困こつたなあ」

お爺じんちやは腕うでえ組くんで畔くろさでつこついで（腰こしおろして）、

「困こつたなあ、困こつたなあ」

つてだだど。したらそごさ猿さるがひよこひよこつと来て、

「お爺じんちやお爺じんちや、何なん困こつただよう」

言ゆつただだど。したら、